

国際ロータリー第 2790 地区 第 8 グループ

創立 1957 年 3 月 23 日



イマジン
ロータリー

銚子ロータリークラブ会報

第 3206 号 2023 年 3 月 22 日(水)発行

例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第 66 代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

創立記念例会

「66 年前の今日 今頃創立されました」

伊藤 浩一会員

前回例会報告 (3 月 15 日)

点 鐘：高瀬幸雄会長

ロータリーソング：それでこそロータリー

ビジター紹介：

銚子市消防本部

消防総務課長補佐 加藤 正洋様(卓話)



会長挨拶

本日のお客様は銚子市消防本部消防総務課長補佐の加藤正洋様です。卓話宜しくお願い申し上げます。

3 月 12 日 (日) 2790 地区第 8 グループ IM が無事終了いたしました。信太ガバナー補佐、宮内、寺内ガバナー補佐幹事には大役を果たされましたことに感謝申し上げます。又参加していただいた会員の皆様お疲れ様でした。

IM 会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広め、

会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されるとあります。

今回は開智国際大学客員教授の新田信行様の「経営者と幸せ」の講演を聞き勉強させていただきました。

講演をお聞きになった方には重複するかと思いますが私は次のことが記憶に残りました。

ポジティブには 2 種類あり一つが「ヘドニア」で一瞬の幸せを感じるものでお金、物、地位などで享楽主義に由来されると言われているようです。もう一つが「ユーダイモニア」で継続的な幸せのことで心、安全、健康など自己実現や生きがいを感じることで得られると言われています。

幸せには四つの因子があり

- ① 自己実現と成長「やってみよう」との考え方で、夢、目標、自分の強みを持ち、夢や目標を達成しようと努力すること。



2022-23 年度ジェニファー E. ジョーンズ RI 会長テーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

2790 地区 小倉純夫ガバナー(松戸 RC)スローガン
ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、
千葉から世界を変えていこう!

製作◇広報・会報委員会 山本肇 五十嵐亘 大岩将道 須永清彦◇

- ② つながりと感謝「ありがとう」との考え方で、多様な人とつながり、感謝すること。
- ③ 前向きと楽観「なんとかなる」との考え方で、物事を前向きに、また楽観的にとらえること。
- ④ 独立とマイペース「ありのままに」との考え方で、自分らしく、他の人に左右されずにマイペースで生きること。

この四つが幸せの因子で、「お金をたくさん得ること」「物をたくさん持つこと」「地位や名誉を得ること」による幸せは長続きしない。しかし「良好な環境（安全）」「良好な身体の状態（健康）」「良好な心の状態」による幸せは長続きするようです。

今の若い人は人とのつながりが狭いようです、そのつながりを広げるにはロータリークラブは最適の集団と考えていると新田教授は発言されました。その理由は色々な職種の方が集まり、奉仕活動を行っており、徳を積むことの大切さを勉強できる場所であると言っていました。日本人は幸福度が低いと言われていました。一時期ブータン国は幸福度が高いと有名になりました。この国の考え方はGDP（国民総生産）ではなくGNH（国民総幸福量）を重視することとし、言い換えると「経済的な豊かさではなく精神的な豊かさを重んじている国と言えます」

皆が幸せと思い、生きていける社会の実現を目指すことは大切と思いますが、個人には個人の考えがあり、他人から見ると幸せと見えるものが、本人は不幸と考えていることがあります。講演を聞き「足るを知る（知足安分）」の言葉が頭に浮かんだことをお伝えし会長挨拶とさせていただきます。



幹事報告

- 1. 風の便り Vol.8_No.7(通刊 101号)
…ガバナー事務所
- 2. IMお礼状
…第8グループガバナー補佐
- 3. WTC『モエさんのタイ料理』のご案内
…銚子市国際交流協会
- 4. 学位授与式・入学宣誓式について
…千葉科学大学
- 5. ハイライトよねやま 276
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



会員の記念日

お誕生日おめでとうございます！



須永 清彦会員(3月15日)

- 結婚記念日 猿田 正城会員(3月10日)
- 東 祥三会員(3月15日)
- 創業記念日 泉 英伸会員(3月9日)

ニコニコBOX

◇大ニコニコ 寺内 忠正会員



いつも忘れてしまうので先に出します3/21長男が入籍する事となりました。

◇高瀬 幸雄会長



3月12日2790地区第8グループのIMに参加された皆様ありがとうございました。

◇飯島 良春会員



廃校の有効活用への取組について地方創生担当大臣より表彰をいただきました。

卓 話

「銚子の救急」

銚子市消防本部

消防総務課長補佐 加藤 正洋様



銚子ロータリークラブの皆さん、こんにちは。

私は銚子市消防本部の消防総務課長補佐の加藤と申します。

本日は例会におけます卓話のご依頼を受け、伺うこととなりました。しばらくの間、よろしくお願いいたします。

ここで改めまして、銚子ロータリークラブの皆様には、平素より銚子市の消防行政にご理解・ご協力をいただき心から御礼を申し上げます。本日はタイトル「銚子の救急」につきまして、「消防の組織」「救急の現況」「新型コロナウイルス感染症」の項目を順に説明いたします。

はじめに、「消防の組織」を説明させていただきます。

銚子市は昭和24年1月1日に県内3番目の消防本部及び消防署として発足しました。

常備消防の消防本部・消防署は消防長以下107名、非常備消防の消防団は団長以下450名の体制で、各種災害等から市民を守っています。救急に関しては、昭和26年4月、本署に救急自動車を1台配備して救急業務を開始して以来、現在では救急有資格者70名、救急救命士資格者22名が高規格救急自動車4台を運用する体制で、救急要請に対応しております。

次は「救急の現況」について説明いたします。

はじめに救急出動件数ですが、昨年は3115件で昭和26年4月に救急業務を開始して以来最多件数となりました。一昨年と比べ404件増加しています。事故種別では、急病が全体の約7割を占めており、搬送した傷病者の程度別で見ますと、軽症約4割、中等症約5割、重症約1割となっております。

銚子市消防本部の救急活動は、関係者のご協力もあり県内でも非常に迅速な活動が出来ており、令和3年9月・10月の調査では現場滞在時間でみますと約14分、県全体約20分、県内消防本部の中で2位、病院交渉件数では1.16回、県全体1.48回、県内消防本部で5位、搬送時間は約37分、県全体約44分、県内消防本部の中で2位でした。一昨年の救急統計でも良い結果となっており、この件に関して昨年2月にWeb開催された、日本救急医学会関東地方会・救急隊員学術研究会において発表し、会長賞を受賞してお

ります。

次は「新型コロナウイルス感染症」について説明いたします。

新型コロナウイルス感染症は令和2年1月に国内で初めて感染者が確認され、これまで急激な感染拡大を繰り返し多くの感染者が発生、幾度となく株の変異を繰り返し未だ感染の収束が見えない状況であります。

銚子市においても、市内でクラスターの発生や、自宅療養者の増加などにより、救急車で医療機関への搬送も増加しております。

消防本部では、今後も関係機関との連携を密にし救急業務をはじめとする消防体制を維持し、職員が一丸となり取り組んで参ります。

今後とも、銚子市民の安全・安心を目指して消防行政のサービスに努めて参りますので、消防本部・消防団へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【出席報告】

会員総数 36名 出席計算 32名
出席 23名 欠席 9名
出席率 71.88%

欠席者： 淵岡君・廣瀬君・東川君・五十嵐君
宮内(秀)君・村田君・吉原君・鈴木君
高橋宏明君



【M U】

3/18 会長エレクトセミナー① 佐藤君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥19,000	計	¥561,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 35,408
米山 BOX	¥ 2,400	計	¥ 35,896
希望の風	¥ —	計	¥201,700

次週（3月29日）プログラム

「ハワイからの贈り物」

プアレイ・ホークー・さところ・フラ・スタジオ
多部田 恵子様

お弁当：大新（幕の内）